

■地域公共交通に関する住民説明会の報告

1. 開催概要

■内容

- ①地域公共交通運行計画(案)の説明
- ②意見交換

■開催日時及び開催場所

| 地域名 | 日時 | 場所 | 参加人数 |
|--|---------------------|-----------------------|------|
| 大宝地域 (大宝1～5丁目) | 10月21日(水) 19:00～ | 大宝地区・老人集会所 (大宝4丁目) | 63人 |
| 石川地域 (大ヶ塚、一須賀、東山、山城) | 10月22日(木) 19:00～ | 石川保育園遊戯室 | 19人 |
| 河内地域 (持尾、弘川、下河内、上河内、青崩、さくら坂1～4丁目、さくら坂南) | 10月23日(金) 19:00～ | さくら坂地区集会所 | 52人 |
| 中村地域 (芹生谷、馬谷、中、神山、寛弘寺) | 10月26日(月) 19:00～ | 中村小学校体育館 | 31人 |
| 白木地域 (北加納、南加納、白木、長坂、今堂、平石、寺田、鈴美台1・3丁目) | 10月30日(金) 19:00～ | かなんぴあ2階大会議室 | 38人 |
| | | | 203人 |

2. 住民説明会の主な意見

| | | 主な意見 |
|-----------|--|--|
| 運行ルート、バス停 | 大宝 | 大宝地区は平らな地形ではなく、特に急な坂が多い4丁目、5丁目についてはバス停を増やしてほしい(運行ルートの一部変更を検討してほしい)。2箇所追加すれば乗り降りどちらでも、バス停まで下って行くことができる。 |
| | 大宝 | 利用者はやまなみバスのバス停に慣れているので、バス停はできる限りやまなみバスのバス停と同じ場所に設置してほしい。 |
| | 大宝 | 北部循環と南部循環の乗り継ぎはどうなるのか。北部と南部とつながればもっと広範囲に行動ができる。 |
| | 河内 | オンデマンド方式であれば、時間の短縮ができ、安くもなる。現在、さくら坂・鈴美台地区では、オンデマンド方式の実証運行を実施しており、万代へ行く人が多い。運行計画案で示されている運行ルートではさくら坂地区の人は万代に行かないで、オークワに行くと考えられているように思う。1回100円で乗り継ぎがうまくいのか心配である。 |
| | 河内 | 計画案の上河内馬谷線を利用したコースはお墓参りの道路なので利用を控えていただき、白木バイパスを使っただけお願いしていた。馬谷口を右折ではなく左折は、曲がりにくいのではないか。 |
| | 河内 | やまなみバスは役場へ5分で行けるのに、この計画案の循環バスだと40分かかるようになる。 |
| | 中村 | 運行ルートについて変更の余地はあるのか。 |
| | 中村 | 半径200mでバス停案を示しているが、高齢化が進んでおり、そのバス停に行くことができない方への対応を考えて頂きたい。馬谷の墓道が運行ルートに設定されているが、さくら坂の住宅地が開発されてから交通量が増え、1カ月に1度くらい事故が起きている。馬谷の集落の中を通るようなルートにすれば、この道を通ることも回避できると考える。 |
| | 中村 | 運行ルートを見ると大宝やさくら坂など声の大きいところにはバス停が密集している。逆に寛弘寺の前田クリニック辺りなどはバス停サービス外である。これは声の大きさによるものであるので、中村地域ももっと要望をしないといけない。 |
| | 中村 | 当初の計画では山手路線は定時定路線の予約型だったが、予約なしの定時定路線型に変更されている。当初の計画では予約を行うため、乗客の積み残しは出てこないが、なぜ予約型から変更されたのか、その理由と乗れなかった人への対応はどうするのか教えてほしい。 |
| | 中村 | 運行経費が循環バスと山手路線合計で年間4,300万円と試算されているが、全域デマンドで2,500万円程度で行われている事例がある。なぜデマンド型で行わないのか。 |
| 白木 | バス停は半径200m以内になると言われたが、鈴美台1丁目から菊水苑まで200mは越える。高低差もある。もう少し運行ルートを延ばして、集会所まで行って頂きたい。鈴美台3丁目も一番奥の方から歩いていると200m以上ある。バス停の位置を住民・区長さんと考えてほしい。 | |
| 運行日 | 大宝、石川、河内、白木、中村 | 北部循環は毎日運行に対して、南部循環は隔日運行となっているがどうか。 |
| 運行時間 | 大宝 | 役場より南に行くことも多いので北部と南部の循環バスの乗り継ぎの時間等については十分考えてほしい。 |
| | 河内 | 町の北部の方は運行本数が多く、重点が置かれているように思う(南部や山手地域は2時間に1本の運行)。 |
| | 河内 | 中学生の通学時間にあわせるよう1時間前倒しで朝7時から運行するよう検討願いたい。 |
| | 中村 | 山手路線で乗客の積み残しがあればどうするのか。積み残しがあった場合、2時間待たないといけないということか。 |

| | | 主な意見 |
|------|-------|---|
| 運賃 | 大宝 | 循環バスの運賃は100円～200円と幅をもたせるのではなく、分かりやすさの面から100円統一でお願いしたい。 |
| | 大宝 | 料金は北部循環と南部循環を乗り継いだ場合はそれぞれ必要なのか。 |
| | 大宝 | 循環バスの料金については、一律の額ではなく、例えば大宝地域内の移動の場合には低い料金設定にしてほしい。そうなることでより多くの人に乘ってもらえるのではないかな。 |
| | 石川 | 富田林市のコミュニティバスでも運賃は100円となっている。河南町のバスも利用者に負担してもらうことは賛成。 |
| | 河内、白木 | 北部と南部を乗り継いだ場合、1回外出して最大800円もあり得る。今からでも改善していけるのではないかな。 |
| | 白木 | 年金生活者や非課税世帯などの運賃軽減策(パスの発行)や乗り継ぎの割引も検討してほしい。 |
| 実証運行 | 大宝 | 今後高齢化がより進行していくことが想定されるので、1年だけの実証運行で判断しないでほしい。 |
| | 石川・河内 | 最低何回のPDCAサイクルを考えているのか。また、PDCAの結果はどのように周知されるのか。 |
| | 河内 | 1年間運行してみて利用者が少なければ廃止するというのはおかしい。それでも運行していく覚悟が必要ではないのか。 |
| | 河内 | とにかくとりあえず実証運行をやってみましょう。実証運行結果の報告会を実施していただきたい。 |
| | 白木 | 来年2月から1年の実証運行としているが、PDCAが1年というのは長いのでは。3か月もしくは6か月が妥当と思っている。 |
| 周知 | 大宝 | 成功するには住民が関心を持って協力することが必要だと思う。 |
| | 白木 | 住民の参加はどのようにするのか。創る会としても何かできないか考えていきたい。住民がどれだけ参加していくかが重要で、サポーターという形を1人でも増やすことが重要と考える。 |
| その他 | 大宝 | 実証運行及び本格運行に際しては、単なる運行だけでなく、今後高齢化が進んでいくので、重い荷物を運ぶ手伝い等を乗務員やボランティアで補助するなど、高齢者に配慮した安心して利用できるソフト的なバスサービスを検討していただきたい。 |
| | 石川 | 循環バスの運行は金剛バスへの影響があると思う。金剛バスはどのような姿勢なのか。このことにより路線を減らされないのか。 |
| | 石川 | 循環バスの運行は金剛バスにもメリットはあるはずである。循環バスで寺田バス停まで行って、そこから金剛バスで富田林方面へという利用者も増えるのではないかな。 |
| | 河内 | 来年2月にこの実証運行を開始した場合、やまなみバスはどうなるのか。 |
| | 中村 | バスのサイズは12人乗りが普通だと思う。29人乗りのマイクロバスはもったいないのでは。 |
| | 白木 | 現在やまなみバスを利用している小学生は、やまなみバス再編後はどうなるのか。 |
| | 白木 | 山手地域だけ(平石・持尾・青崩)の地区を対象に説明会を開いてもらえるのか。 |